

# ダークパターン対策自己審査チェックシートの使い方

## 〔審査対象編〕

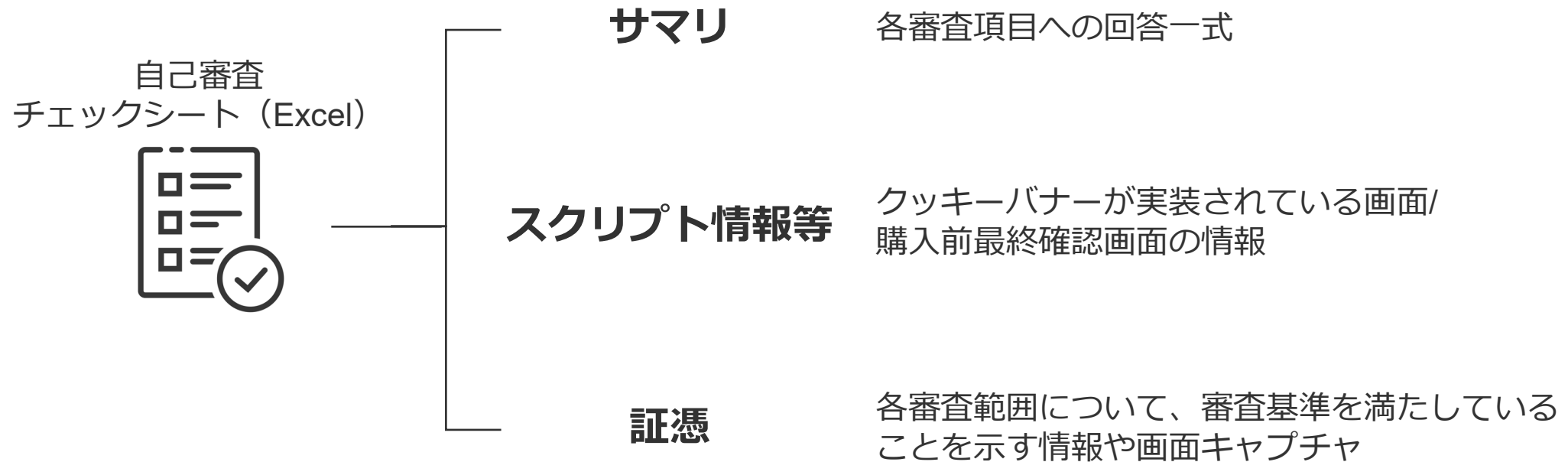
2025年7月15日  
一般社団法人ダークパターン対策協会

## i. 自己審査チェックシート構成

## ii. 各シートの使い方

## 自己審査チェックシートの構成

自己審査チェックシートは「サマリ」「スクリプト情報」「審査基準を満たしていることを示せる証憑」の大きく3要素で構成されています。



審査の対象範囲の判定

審査の対象範囲について、下記条件分岐にしたがって審査対象・対象外が判定されます。

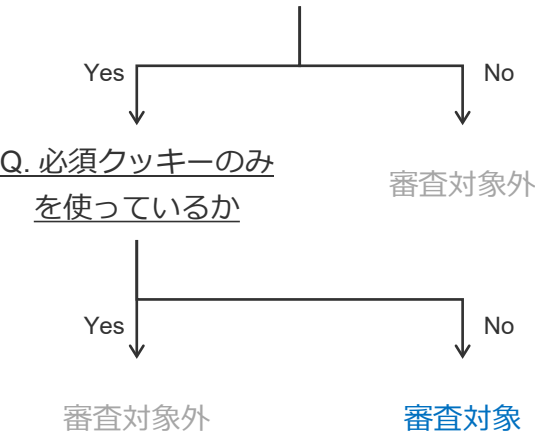
審査の対象範囲

審査対象・対象外の判定

範囲 1      クッキーバナー

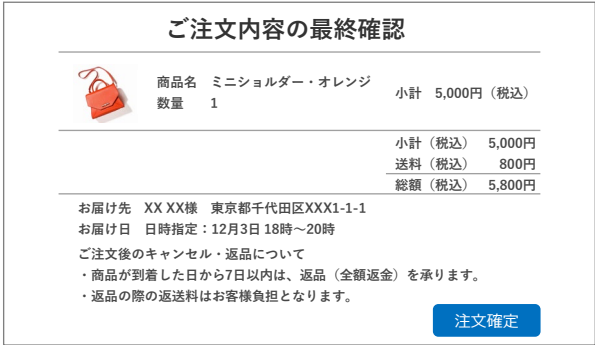


Q. クッキー等の外部送信技術を使っているか

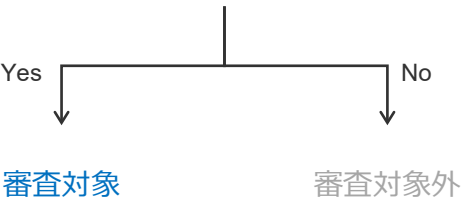


※後述「スコープ1\_必須クッキー」ページも参照

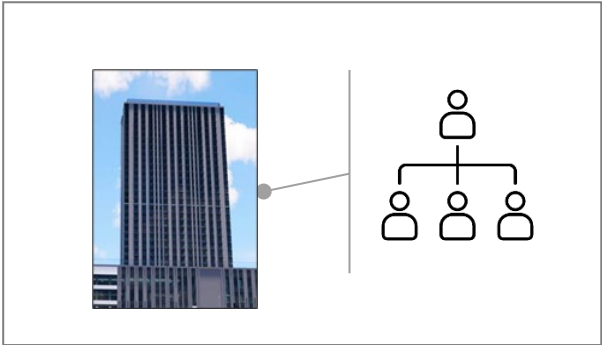
範囲 2      購入前最終確認画面



Q. 金銭の授受が発生するWeb上でのサービスを提供しているか



範囲 3      組織的対策



範囲1・2のいずれかが審査対象の場合、審査対象

クッキーバナー	購入前最終確認画面	組織的対策
審査対象	& 審査対象	審査対象
審査対象	& 審査対象外	審査対象
審査対象外	& 審査対象	審査対象
審査対象外	& 審査対象外	審査対象外

自己審査チェックシートに含まれるシート

審査対象判定と照らし、記入が必要なシートを確認します。

		各範囲が「審査対象」判定ならば記入		
構成	シート名	1.クッキーバナー	2.購入前最終確認画面	3.組織的対策
サマリ	サマリ	●	●	●
スクリプト情報等	スコープ1_クッキーバナー申込	●		
	スコープ1_クッキー一覧	●		
	スコープ1_必須クッキー	●		
	スコープ2_購入前最終確認画面申込		●	
	スコープ2_購入前最終確認画面アカウント		●	
	スコープ2_購入前最終確認画面情報		●	
証憑	購入前最終確認画面_1～4		●	
	クッキーバナー_1～13	●		
	組織的対策_1～7			●

例：クッキーバナーが「審査対象」ならば、1の列で●のシート記入が必要

各申込シートの記入内容を基に、審査範囲（スコープ）がサマリに自動反映されます。

構成	シート名
サマリ	サマリ
スクリプト情報等	スコープ1_クッキーバナー申込
	スコープ1_クッキー一覧
	スコープ1_必須クッキー
	スコープ2_購入前最終確認画面申込
	スコープ2_購入前最終確認画面アカウント
	スコープ2_購入前最終確認画面情報
証憑	購入前最終確認画面_1～4
	クッキーバナー_1～13
	組織的対策_1～7

審査範囲の決定

サマリ

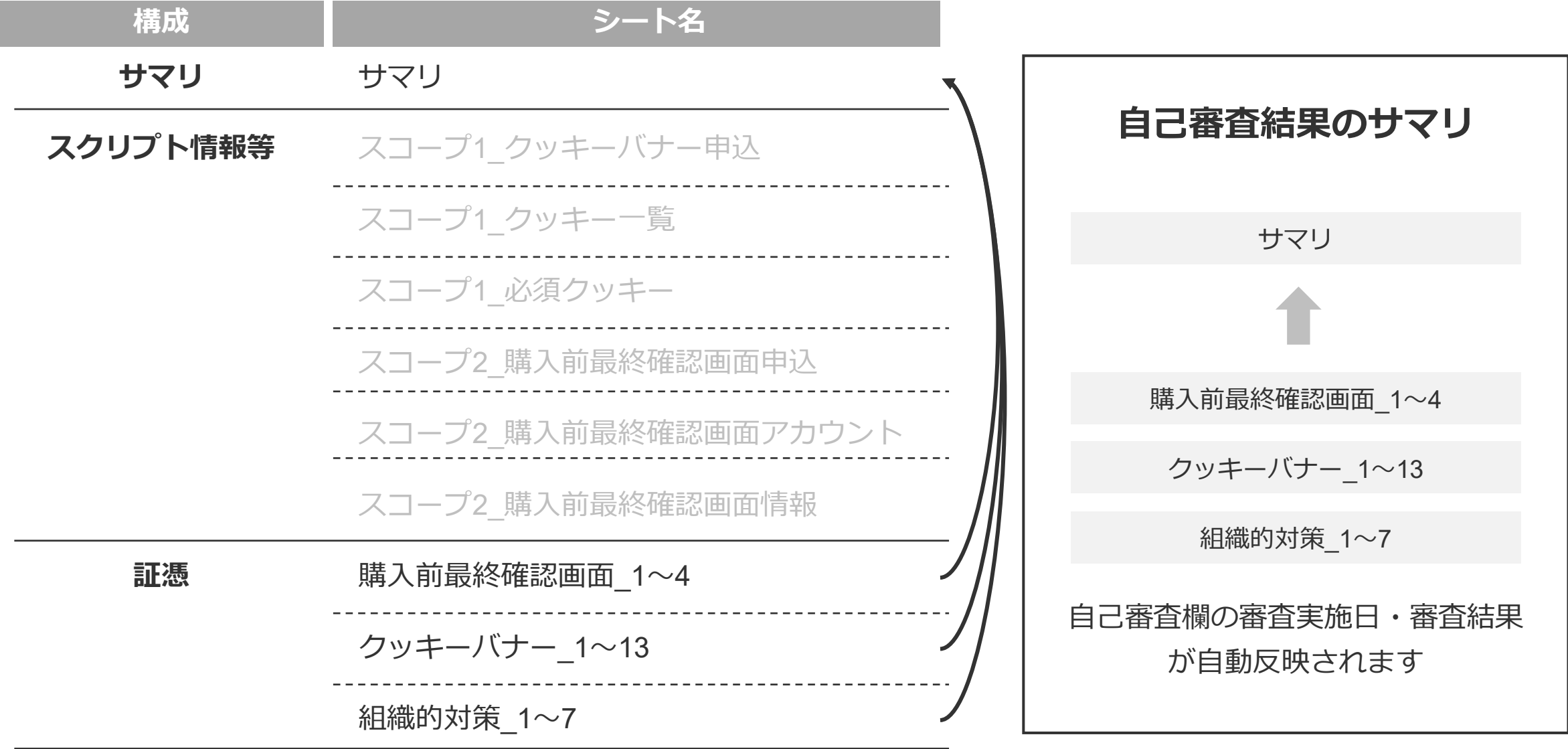
↑

スコープ1\_クッキーバナー申込

スコープ2\_購入前最終確認画面申込

審査範囲（スコープ）  
が自動反映されます

各証憑シートの記入内容を基に、自己審査結果がサマリに自動反映されます。



i. 自己審査チェックシート構成

ii. 各シートの使い方

サマリ	サマリ
スクリプト情報等	スコープ1_クッキーバナー申込
	スコープ1_クッキー一覧
	スコープ1_必須クッキー
	スコープ2_購入前最終確認画面申込
	スコープ2_購入前最終確認画面アカウント
証憑	スコープ2_購入前最終確認画面情報
	購入前最終確認画面_1～4
	クッキーバナー_1～13
	組織的対策_1～7

申込情報を記入します。（※）  
また、各証憑シートの記入内容がサマリシートに自動反映され、一覧で確認ができます。

ダークパターン対策自己審査チェックシート

バージョン1.1（2025年公開）  
一般社団法人ダークパターン対策協会

◆申込情報

企業・団体名称	フリガナ	
責任者名	フリガナ	
		メールアドレス

◆審査対象サイト

提供サービス		
スコープ（自動反映）	スコープ 1 クッキーバナー	
	スコープ 2 購入前最終確認画面	
	スコープ共通 組織的対策	

スコープ2_購入前最終確認画面（※）が対象の場合、自己審査が必要）			不適合であった場合のみは正後に記入	
	審査実施日	審査結果	是正完了日	是正内容
1.4.2.1.1】 記載、またはわかりにくい表示をしていないこと。 解約や返品にかかる費用（解約にかかる手数料、返品時 など） 引渡・支払時期・引渡し時期				
1.4.2.1.2】 画面上において消費者が容易に認識しやすいように表示せ らの重要項目の含まれた規約に同意したものとみなす画 読まずに購入させるような誘導をしていないこと。				
1.4.2.1.3】 などについて、誤認を招く表示をしていないこと。				
【5.1.4.2.6 こっそりカートへ - 5.1.4.2.6.1】 4 消費者自身の操作でカートに追加していない商品・サービスがカートに入れる手法を 取っていないこと。				
【5.1.4.2.7 隠されたコスト - 5.1.4.2.7.1】 5 商品購入・サービス利用にかかる費用を消費者に認識しにくく表示したり、取引の後 期段階（購入前最終確認画面）になってから、追加でかかる必要な費用明らかにし たりする手法を取っていないこと。				
【5.1.4.2.8 隠された定期購入 - 5.1.4.2.8.1】 6 契約が1回限りではなく定期購入である場合、その旨の説明がわかりにくいこと と、および1回限りの購入のように誤認を招く表示になっていないこと。				
【5.1.4.2.8 隠された定期購入 - 5.1.4.2.8.2】 7 契約が1回限りではなく定期購入である場合、各回に引き渡す商品の数量、引渡しの 回数、各回の代金の支払時期、各回の商品の引渡時期も表示していること。				

※自己審査の実施のみで、現時点ではNDD認定審査の申込みを行わない場合、記入は任意です。

i. 自己審査チェックシート構成

ii. 各シートの使い方

サマリ	サマリ
スクリプト情報等	スコープ1_クッキーバナー申込
	スコープ1_クッキー一覧
	スコープ1_必須クッキー
	スコープ2_購入前最終確認画面申込
	スコープ2_購入前最終確認画面アカウント
	スコープ2_購入前最終確認画面情報
証憑	購入前最終確認画面_1~4
	クッキーバナー_1~13
	組織的対策_1~7

# スコープ1\_クッキーバナー申込

クッキーバナーが実装されているWebサイトのスクリプト種類（単位）、およびドメイン/サブドメインの情報を記入します。（※）

## 1 クッキー等の外部送信技術の活用有無を選択

◇スコープ1（クッキーバナー）：申込詳細情報

1. Webページでクッキー等の外部送信技術を活用しているか、右欄で選択ください。

Yes

必須クッキーのみ活用している場合は「No」を選択いただけますが、その場合スコープ1を審査・認定対象外として進めます。

## 2 クッキーバナーのスクリプト種類およびドメイン/サブドメイン/サブディレクトリを記入

スクリプト種類	トップレベルのドメインまたはサブドメインまたはサブディレクトリ
1	example.com
2	www.example.net
3	aaa.example.net
4	example.org/aaa
5	example.org/bbb
6	example.org/ccc

※自己審査の実施のみで、現時点ではNDD認定審査の申込みを行わない場合、記入は任意ですが自己審査のスコープを把握いただくために記入をお勧めいたします。なお、審査申込単位については次ページ以降を参照ください。

クッキーバナーの**スクリプト単位**で審査します。

**スクリプトが異なる場合、サブドメインやサブディレクトリ毎に記入・申込が必要です。**

例①：1種類のスクリプトがexample.com配下に実装されている場合

## 申込1：example.com

aaa.example.com



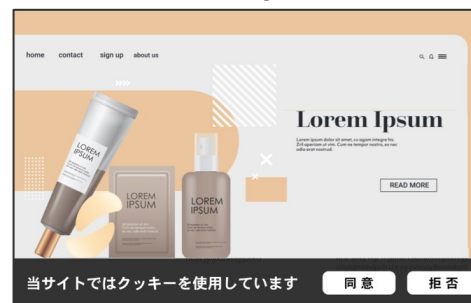
HTML  
<script>クッキーバナー1</script>

aaa.example.com/xxx



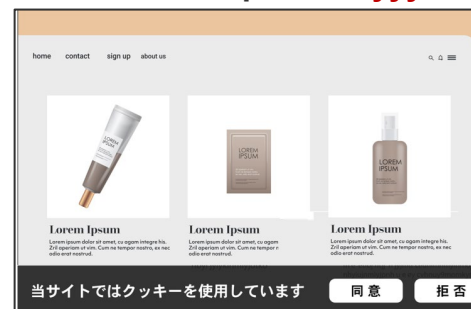
HTML  
<script>クッキーバナー1</script>

bbb.example.com



HTML  
<script>クッキーバナー1</script>

bbb.example.com/yyy



HTML  
<script>クッキーバナー1</script>

例②： example.com配下の複数サブドメインで、それぞれ独自のスクリプトが実装されている場合

## 申込1： aaa.example.com



HTML  
<script>クッキーバナー1</script>

## aaa.example.com/xxx



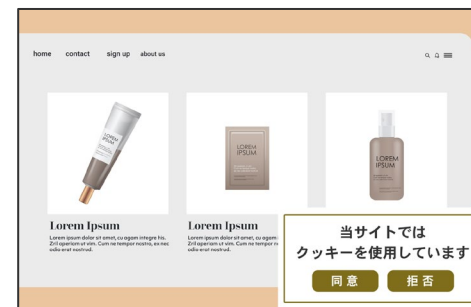
HTML  
<script>クッキーバナー1</script>

## 申込2： bbb.example.com



HTML  
<script>クッキーバナー2</script>

## bbb.example.com/yyy



HTML  
<script>クッキーバナー2</script>

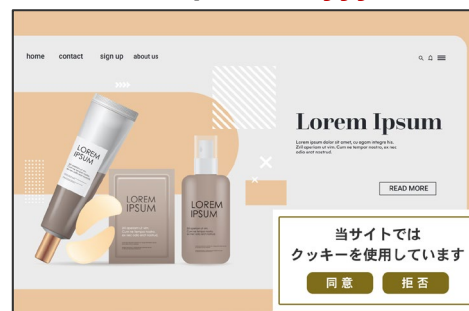
例③： example.com配下の複数サブディレクトリで、それぞれ独自のスクリプトを実装されている場合

### 申込1： example.com/xxx



HTML  
<script>クッキーバナー**1**</script>

### 申込2： example.com/yyy



HTML  
<script>クッキーバナー**2**</script>

# スコープ1\_クッキー一覧

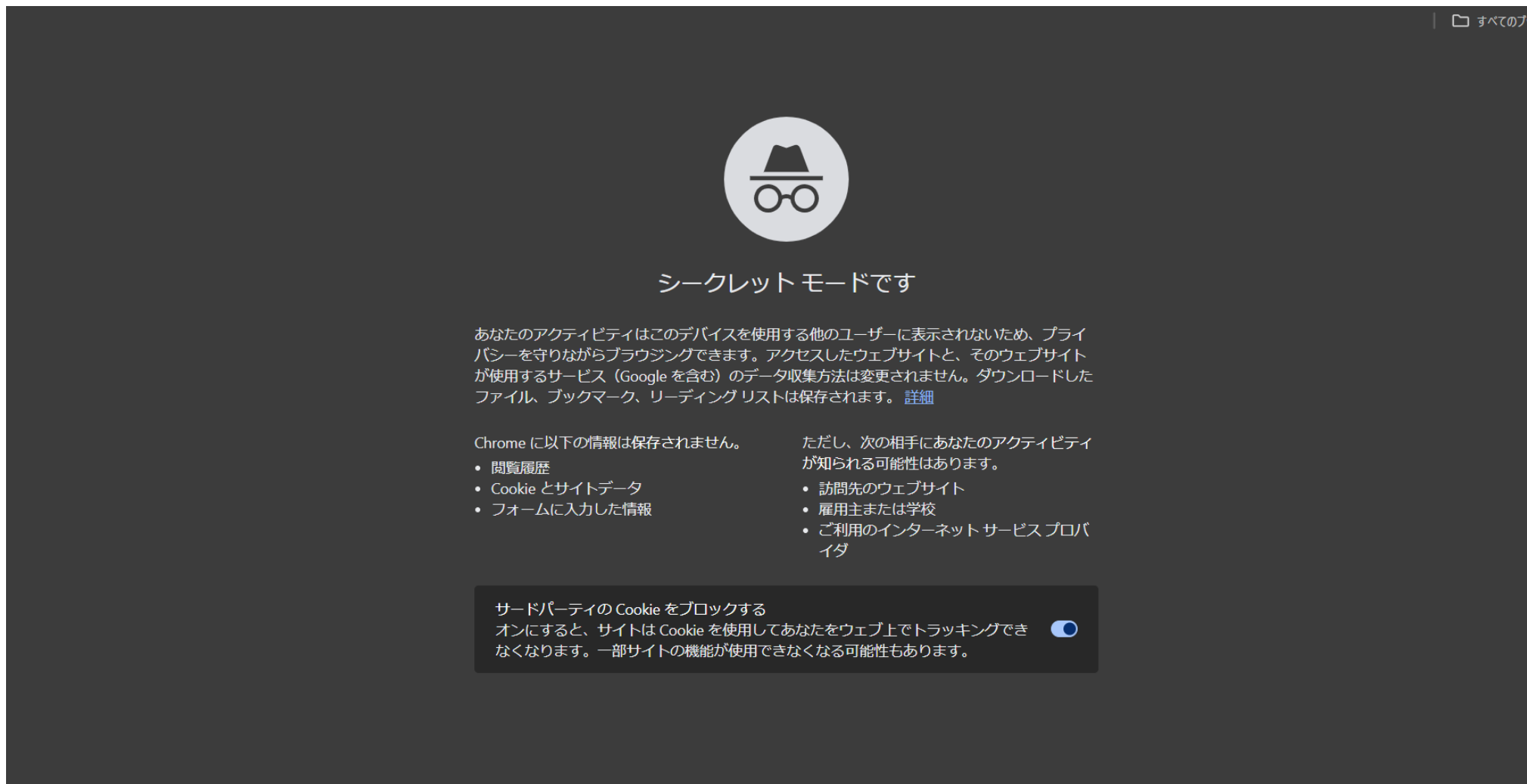
Webサイトで取得している全てのクッキーを記入します。

## 1 Webサイトで取得しているクッキーを記入

クッキーバナー上の情報		ブラウザ開発者ツール上での情報	
クッキーバナーで同意又はオプトアウトが選択出来る利用目的のカテゴリの名称 (クッキーを利用する企業・サービス毎に同意又はオプトアウトが選択できるようになっている場合は省略し、C列のみに記載)	クッキーを利用する企業名およびサービス名	ブラウザ開発者ツールで表示されるクッキー名	ブラウザ開発者ツールで表示されるDomain
アクセス解析	Google / Google Analytics	_ga	example.com
アクセス解析	Google / Google Analytics	_gcl_au	example.com
広告・マーケティング	Google / Google 広告	AEC	.google.com
広告・マーケティング	Google / Google 広告	IDE	.doubleclick.net
広告・マーケティング	Google / Google 広告	NID	.google.com

※確認方法については次ページ以降を参照

Chromeのブラウザのシークレットモード（「Ctrl + Shift + N」）を開きます



下部の「サードパーティーのCookieをブロックする」をオフにします



シークレット モードです

あなたのアクティビティはこのデバイスを使用する他のユーザーに表示されないため、プライバシーを守りながらブラウジングできます。アクセスしたウェブサイトと、そのウェブサイトが使用するサービス（Google を含む）のデータ収集方法は変更されません。ダウンロードしたファイル、ブックマーク、リーディング リストは保存されます。 [詳細](#)

Chrome に以下の情報は保存されません。

- 閲覧履歴
- Cookie とサイトデータ
- フォームに入力した情報

ただし、次の相手にあなたのアクティビティが知られる可能性があります。

- 訪問先のウェブサイト
- 雇用主または学校
- ご利用のインターネットサービス プロバイダ

サードパーティーの Cookie をブロックする  
オンにすると、サイトは Cookie を使用してあなたをウェブ上でトラッキングできなくなります。一部サイトの機能が使用できなくなる可能性もあります。

オフに

# スコープ1\_クッキー一覧 Webサイトで取得しているクッキーをブラウザ開発者ツールで確認

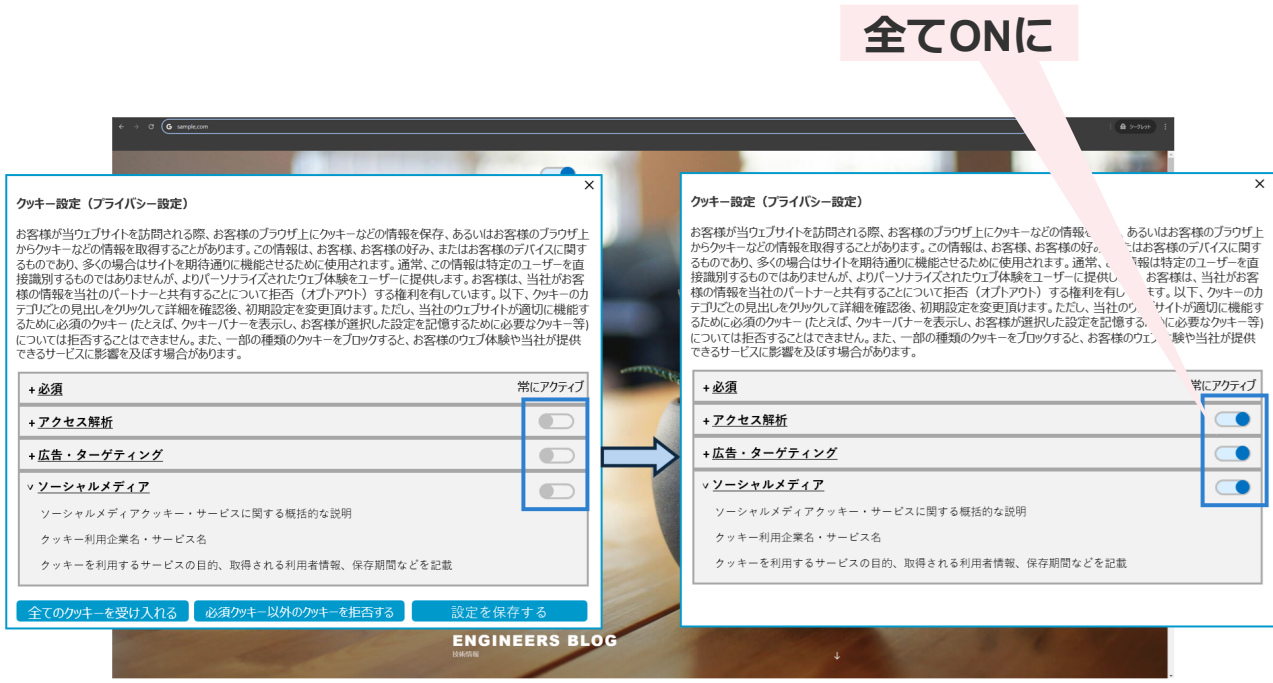
対象Webサイトにアクセスする。

クッキーバナーがオプトイン方式で実装されている場合は、クッキーバナーですべてのクッキーに同意します。第1層で「全てのクッキーを受け入れる」等の一括同意ボタンがある場合はそれを押下。第2層でトグルで操作する場合等は全て同意

オプトアウト方式の場合は、クッキーバナーで拒否等の設定変更はしないで、そのまま次頁以降のチェックに進みます



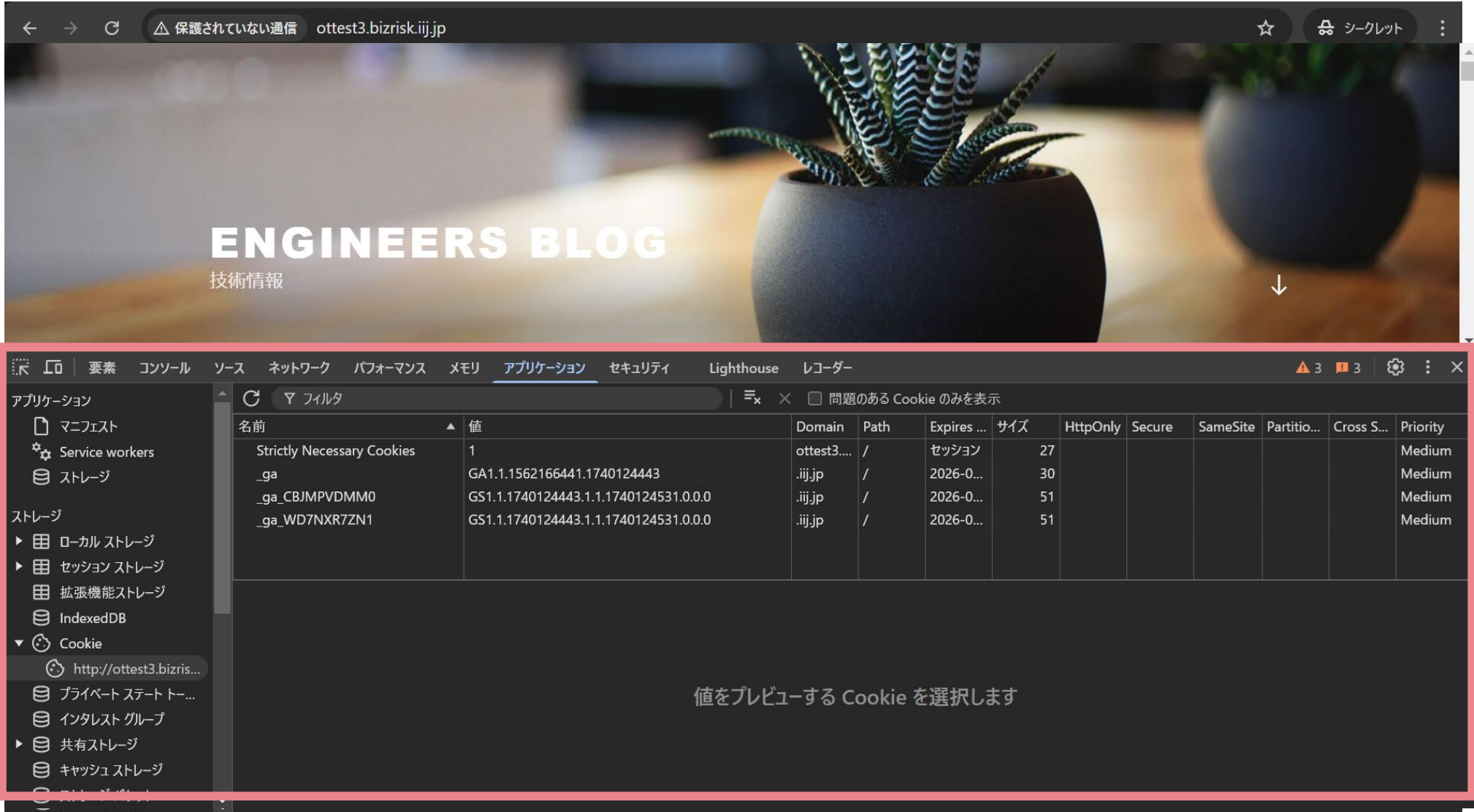
例 1 : 第1層で同意する



例 2 : 第2層で同意する

# スコープ1\_クッキー一覧 Webサイトで取得しているクッキーをブラウザ開発者ツールで確認

ブラウザの開発者ツール（F12キーまたは「Ctrl + Shift + I」）を開きます



# スコープ1\_クッキー一覧 Webサイトで取得しているクッキーをブラウザ開発者ツールで確認

この状態で、Webサイトをリロード※（再読み込み）します

※リロードの理由：アクセス直後には、Webサイトの読み込みのタイミング等で発行されないクッキーもあるので、リロードをして発行されるべきクッキーが全て発行されるようにする必要があります

リロード  
(2~3回押す)

ENGINEERS BLOG  
技術情報

アプリケーション

名前値DomainPathExpires ...サイズHttpOnlySecureSameSitePartitio...Cross S...Priority

Strictly Necessary Cookies	1	ottest3...	/	セッション	27							Medium
_ga	GA1.1.1562166441.1740124443	.iij.jp	/	2026-0...	30							Medium
_ga_CBJMPVDDMM0	GS1.1.1740124443.1.1.1740124531.0.0.0	.iij.jp	/	2026-0...	51							Medium
_ga_WD7NXXR7ZN1	GS1.1.1740124443.1.1.1740124531.0.0.0	.iij.jp	/	2026-0...	51							Medium

値をプレビューする Cookie を選択します

スコープ1\_クッキー一覧 Webサイトで取得しているクッキーをブラウザ開発者ツールで確認

アプリケーション > Cookie > URL 選択。実際にWebサイトで発行されているクッキーの一覧が表示されます

ENGINEERS BLOG  
技術情報

①アプリケーション

名前	値	Domain	Path	Expires ...	サイズ	HttpOnly	Secure	SameSite	Partitio...	Cross S...	Priority
Strictly Necessary Cookies	1	ottest3...	/	セッション	27						Medium
_ga	GA1.1.1562166441.1740124443	.ij.jp	/	2026-0...	30						Medium
_ga_CBJMPVDDMM0	GS1.1.1740124443.1.1.1740124531.0.0.0		/	2026-0...	51						Medium
_ga_WD7NXR7ZN1	GS1.1.1740124443.1.1.1740124531.0.0.0			2026-0...	51						Medium

②Cookie

③URL

一覧では、Cookie名、Cookieの値、発行元Domain 等の情報を確認することが可能

値をプレビューする Cookie を選択します

## スコープ1\_クッキー一覧 Webサイトで取得しているクッキーをブラウザ開発者ツールで確認

ブラウザ開発者ツールで表示されているクッキー情報を、自己審査チェックシートの「スコープ1\_クッキー一覧」シートの「ブラウザ開発者ツール上での情報」の列（下記赤枠の箇所）に全て記載します

[illegible]

## スコープ1\_クッキー一覧 Webサイトで取得しているクッキーをブラウザ開発者ツールで確認

次に、ブラウザ開発者ツールで表示されている各クッキーについて、クッキーバナー上で表示されている利用目的のカテゴリと当該クッキーを利用する企業名およびサービス名を、「クッキーバナー上の情報」の列（下記赤枠の箇所）に全て記載します

[illegible]

## スコープ1\_クッキー一覧 Webサイトで取得しているクッキーをブラウザ開発者ツールで確認

## 【クッキー制御に関する自己審査の進め方】

「クッキーバナーで同意又はオプトアウトが選択出来る利用目的のカテゴリ (A)」毎に、実際のクッキーバナーで同意、又はオプトアウトを実行し、「ブラウザ開発者ツールで表示されるクッキー (B)」が実際に消費者の同意・オプトアウトの選択に沿って有効化・無効化されるかをブラウザ開発者ツールで確認します

[illegible]

スコープ1\_クッキー一覧 Webサイトで取得しているクッキーをブラウザ開発者ツールで確認

【クッキー制御に関する自己審査の進め方】

(A) の利用目的カテゴリが複数ある場合は、そのカテゴリ毎にオプトイン同意、又はオプトアウトを実行して、当該カテゴリに紐づいているクッキー (B) が確実に消費者の同意・オプトアウトの選択に沿って有効化・無効化されるかを確認します（確認方法は付録「クッキーバナーによるクッキー制御状況確認方法の例」参照）

例) クッキーバナーをオプトアウトで実装していて、下記表のクッキーを利用している場合

(A) のカテゴリが、「必須」、「アクセス解析」、「広告・マーケティング」となっているので、クッキーバナーで当該各カテゴリを一つずつオプトアウトして確認していきます

ただし、カテゴリが「必須」となっているクッキーについては、本人関与機会の提供は免除となるため確認は不要となりますが、これらのクッキーを本当に「必須」とみなしていいかについては自己審査チェックシートの「スコープ1\_必須クッキー」で確認が必要となります（次頁参照）

クッキーバナー上の情報		ブラウザ開発者ツール上の情報	
クッキーバナーで同意又はオプトアウトが選択出来る利用目的のカテゴリの名称 (クッキーを利用する企業・サービス毎に同意又はオプトアウトが選択できるようになっている場合は省略し、C列のみに記載)	クッキーを利用する企業名およびサービス名	ブラウザ開発者ツールで表示されるクッキー名	ブラウザ開発者ツールで表示されるDomain
必須	Example社	Strict Necessary Cookies	example.com
アクセス解析	Google LLC / Googleアナリティクス	_ga	example.com
アクセス解析	Google LLC / Googleアナリティクス	_ga_CBJMPVDDMM0	example.com
アクセス解析	Google LLC / Googleアナリティクス	_ga_WD7NXR7ZN1	example.com
広告・マーケティング	Google / Google 広告	NID	.google.com

# スコープ1\_必須クッキー

Webサイトで取得しているクッキー（クッキー一覧の全量）のうち、必須クッキーはこちらにも記入します。

## 1 Webサイトで取得しているクッキーのうち、必須クッキーを記入

		Q1	Q2	Q3
ブラウザ開発者ツールで表示されるクッキー名	ブラウザ開発者ツールで表示されるDomain	このクッキーが無効になっている場合、Webサイト全体の停止、セキュリティ上の脅威の発生、ネットワークの問題の発生、ショッピングカートのアイテムの維持不能、負荷分散（ロードバランシング）への支障、クッキー同意情報の記録保持への支障など、Webサイトの必須機能に重大な影響が生じますか（Webサイトのアクセス解析や広告機能等は、ここで言う「必須機能」には含まれません）	情報取得の目的は広告に関連していますか（パーソナライズド広告、リターゲティング広告など）	情報取得の目的はWebサイト利用状況の分析やアクセス解析に関連していますか
_cfuvid		YES	NO	NO
example_session_id		YES	NO	NO
__cf_bm		YES	NO	NO
cookie_consent		YES	NO	NO

Q4	Q5	Q6
情報取得の目的はWebサイトの機能性の拡張に関連していますか	Q4がYESの場合、どのような機能でしょうか	Q2、Q3、Q4が全てNOの場合は、当該クッキーによる情報取得の目的を記載ください
NO		負荷分散（ロードバランシング）
NO		セッションの維持
NO		負荷分散（ロードバランシング）
NO		クッキー同意情報の管理

スコープ1\_必須クッキー 必須クッキーについて

Webページでのサービス提供において必要不可欠な情報は、「必須クッキー」として本人関与機会（オプトインまたはオプトアウト）無しで取得できます

必須クッキーの例	必須クッキーによる取得情報の例
オンラインサービス提供に真に必要な情報	<ul style="list-style-type: none"><li>コンテンツ再生に必要な端末構成情報</li></ul>
利用者の入力/認証情報を 端末ディスプレイに再表示するために必要な情報	<ul style="list-style-type: none"><li>（ページ戻りしても、アイテムが買い物かごから消えないよう） 買い物カゴに入れたアイテム情報</li><li>ユーザーID情報</li></ul>
不正検知等に必要な情報	<ul style="list-style-type: none"><li>（普段と違う端末IDからのログインを疑うための）アクセス端末情報</li></ul>
ロードバランシング等に必要な情報	<ul style="list-style-type: none"><li>複数のサーバで負荷分散する際に、端末IDを識別して、同一の端末からの リクエストを同一サーバに振り分けてセッションを維持するための情報</li></ul>
オンラインサービス提供者が端末に割り当てたID等を当該オンラ インサービス提供者のサーバーを送信先として送信させる場合	<ul style="list-style-type: none"><li>ファーストパーティクッキーに保存されたID等、セッション維持、ID・パ スワードの入力の省略等のため情報</li></ul>

## スコープ1\_必須クッキー クッキーバナーツールが発行するクッキーについて

CMP（同意管理プラットフォーム）を活用している場合、CMPに関連して同意情報を保存するクッキーは「必須クッキー」として扱えます

### 同意情報を保存するクッキー例

#### OneTrustによって設定されるクッキー

OptanonConsent

OneTrust社のクッキーバナーをサイトに実装することで発行される、ファーストパーティクッキーになります。このクッキーは、サイト訪問者のクッキーバナーに関する同意情報を保存するクッキーになります。

#### CookieBotによって設定されるクッキー

CookieConsent

Usercentrics（CookieBot）のクッキーバナーをサイトに実装することで発行される、ファーストパーティクッキーになります。このクッキーは、サイト訪問者のクッキーバナーに関する同意情報を保存するクッキーになります。

#### TrustArcによって設定されるクッキー

cmapi\_cookie\_privacy

TrustArcのクッキーバナーをサイトに実装することで発行される、ファーストパーティクッキーになります。このクッキーは、サイト訪問者のクッキーバナーに関する同意情報を保存するクッキーになります。  
※当該クッキーとは別に関連するクッキーが複数あり、Storage情報も削除することで同意情報が初期化されます。

#### STRIGHTによって設定されるクッキー

- SIT-xxxxxx
- cookie\_consent\_data

STRIGHTのクッキーバナーをサイトに実装することで発行される、ファーストパーティクッキーになります。このクッキーは、サイト訪問者のクッキーバナーに関する同意情報を保存するクッキーになります。  
※当該クッキーとは別にStorage情報も削除することで同意情報が初期化されます。

# スコープ1\_必須クッキー 必須クッキーの確認について

カテゴリが「必須」となっているクッキーについては、本人関与機会の提供は免除となります。  
審査員に必須クッキーの妥当性を示すために、「スコープ1\_必須クッキー」シートを記入します

		Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6
ブラウザ開発者ツールで表示されるクッキー名	ブラウザ開発者ツールで表示されるDomain	このクッキーが無効になっている場合、Webサイト全体の停止、セキュリティ上の脅威の発生、ネットワークの問題の発生、ショッピングカートのアイテムの維持不能、負荷分散（ロードバランシング）への支障、クッキー同意情報の記録保持への支障など、Webサイトの必須機能に重大な影響が生じますか（Webサイトのアクセス解析や広告機能等は、ここで言う「必須機能」には含まれません）	情報取得の目的は広告に関連していますか（パーソナライズド広告、リターゲティング広告など）	情報取得の目的はWebサイト利用状況の分析やアクセス解析に関連していますか	情報取得の目的はWebサイトの機能性の拡張に関連していますか	Q4がYESの場合、どのような機能でしょうか	Q2、Q3、Q4が全てNOの場合は、当該クッキーによる情報取得の目的を記載ください

シートの記載項目：

下記質問はブラウザの開発者ツールで確認の上、記入します

ブラウザ開発者ツールで表示されるクッキー名  
ブラウザ開発者ツールで表示されるDomain

Q1-Q6は各質問に沿って記入します。

- 【Q1】 このクッキーが無効になっている場合、Webサイト全体の停止、セキュリティ上の脅威の発生、ネットワークの問題の発生、ショッピングカートのアイテムの維持不能、負荷分散（ロードバランシング）への支障、クッキー同意情報の記録保持への支障など、Webサイトの必須機能に重大な影響が生じますか（Webサイトのアクセス解析や広告機能等は、ここで言う「必須機能」には含まれません）
- 【Q2】 情報取得の目的は広告に関連していますか（パーソナライズド広告、リターゲティング広告など）
- 【Q3】 情報取得の目的はWebサイト利用状況の分析やアクセス解析に関連していますか
- 【Q4】 情報取得の目的はWebサイトの機能性の拡張に関連していますか
- 【Q5】 Q4がYESの場合、どのような機能でしょうか
- 【Q6】 Q2、Q3、Q4が全てNOの場合は、当該クッキーによる情報取得の目的を記載ください

i. 自己審査チェックシート構成

ii. 各シートの使い方

サマリ	サマリ
スクリプト情報等	スコープ1_クッキーバナー申込
	スコープ1_クッキー一覧
	スコープ1_必須クッキー
	スコープ2_購入前最終確認画面申込
	スコープ2_購入前最終確認画面アカウント
	スコープ2_購入前最終確認画面情報
証憑	購入前最終確認画面_1～4
	クッキーバナー_1～13
	組織的対策_1～7

## スコープ2\_購入前最終確認画面申込

電子商取引を扱うWebページのドメイン/サブドメインの情報を記入します。（※）  
サブディレクトリでの申込を希望される場合は、ダークパターン対策協会までご連絡ください。

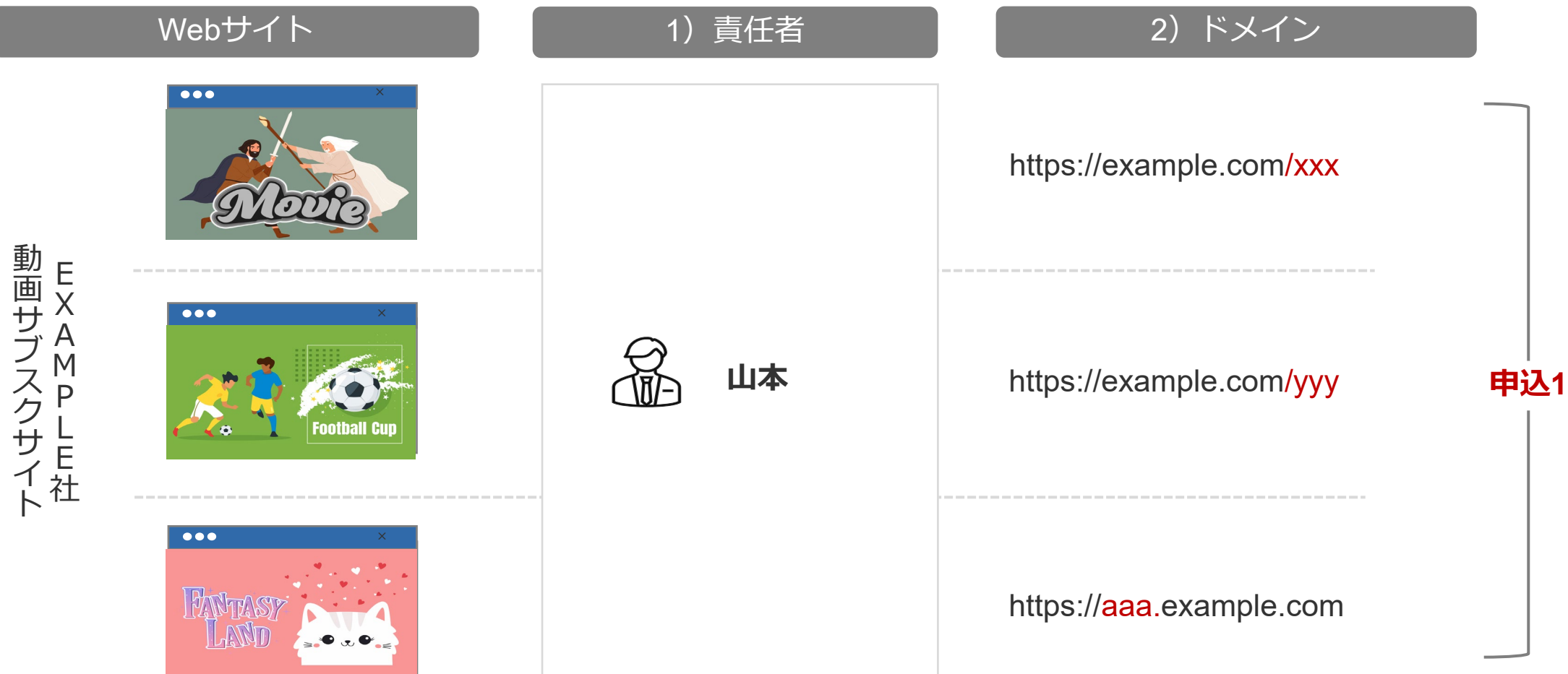
### 1 ドメイン/サブドメインを記入

No.	トップレベルのドメインまたはサブドメイン
1	example.net
2	
3	

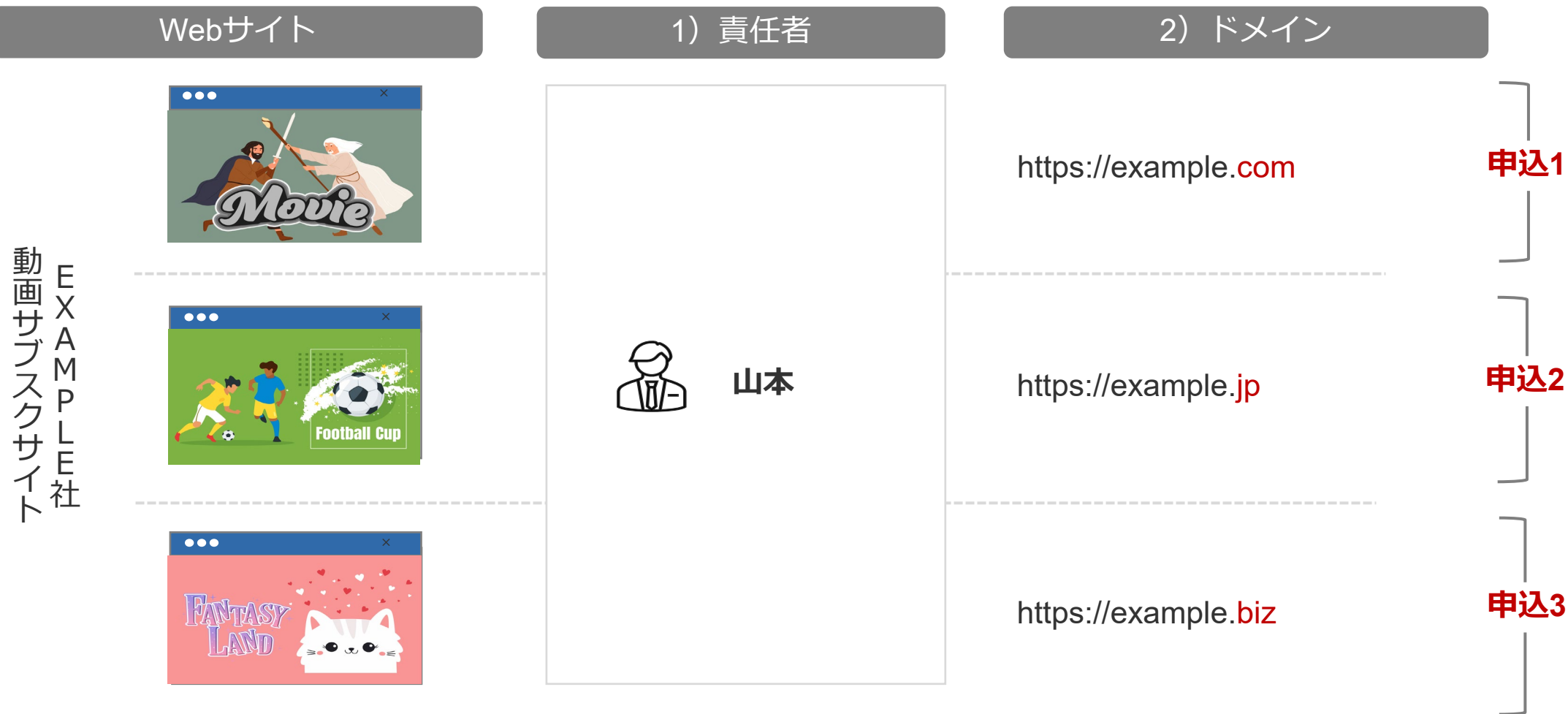
※自己審査の実施のみで、現時点ではNDD認定審査の申込みを行わない場合、記入は任意ですが自己審査のスコープを把握いただくために記入をお勧めいたします。なお、審査申込単位については次ページ以降を参照ください。

**ドメインごと、また、それを管轄する責任者ごとに記入・申込が必要です。**

例①：同一責任者の管轄で、ドメインも同じ場合



例②：同一責任者の管轄であっても、ドメインが異なる場合



例③：ドメインが同一だが、配下のサブドメイン・サブディレクトリを管轄する責任者が異なる場合

Webサイト	1) 責任者	2) ドメイン	
	 鈴木	https://example.com/xxx	} 申込1
	 佐藤	https://example.com/yyy	} 申込2
	 渡辺	https://aaa.example.com	} 申込3

EXAMPLE社  
動画サブスクサイト

## スコープ2\_購入前最終確認画面アカウント

審査員が購入前最終確認の実画面を確認する際に利用できるダミーアカウント情報を記入します。

### 1 審査員が使用可能なダミーアカウント情報を記入

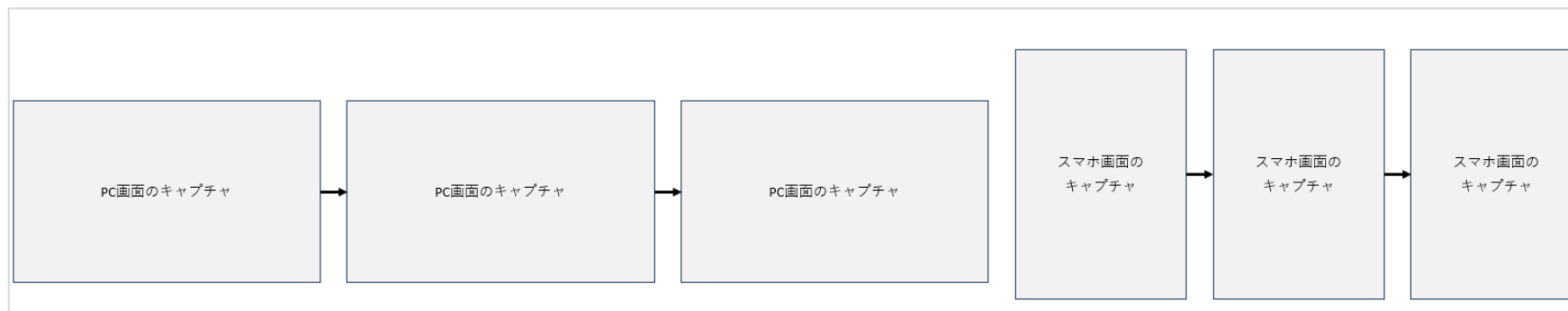
ECサイト利用のためのダミーアカウント情報	
ダミーアカウントでの正常操作を確認できたECサイトのURL	https://example.net/xyz/aaa
ID	testuser001
パスワード	Dousakakunin123!
その他	購入前最終確認画面で「発注確定」ボタンは押下しないようご注意ください。万が一、押下してしまった場合は、急ぎご連絡ください。

購入前最終確認画面のキャプチャ、およびそこに至るまでの画面遷移キャプチャを貼付します。

### 1 購入前最終確認画面のキャプチャを貼付（PC画面/スマホ画面）



### 2 購入前最終確認画面に至るまでのキャプチャを3枚程度貼付（PC画面/スマホ画面）



i. 自己審査チェックシート構成

ii. 各シートの使い方

サマリ	サマリ
スクリプト情報等	スコープ1_クッキーバナー申込
	スコープ1_クッキー一覧
	スコープ1_必須クッキー
	スコープ2_購入前最終確認画面申込
	スコープ2_購入前最終確認画面アカウント
証憑	スコープ2_購入前最終確認画面情報
	購入前最終確認画面_1~4
	クッキーバナー_1~13
	組織的対策_1~7

証憑シート

審査基準を満たしていることの証憑になる、確認した点や該当箇所のキャプチャを記入・貼付します。  
審査対象外の場合は、その旨を記載いただき、記入やキャプチャの貼付は不要です。

審査項目	5.1.4.2.8 隠された定期購入
審査実施日	

自己審査結果	
確認項目	5.1.4.2.8.1 契約が1回限りではなく定期購入である場合、その旨の説明がわかりにくいこと、および1回限りの購入のように誤認を招く表示になっていないこと。
確認結果 -審査時の確認点 -キャプチャ	<div><div>PC画面のキャプチャ</div><div>スマホ画面のキャプチャ</div><div>●定期購入サービスを提供している場合 商品・サービスをカートに入れた状態で、上記の確認項目を満たしていることが分かるようなキャプチャを貼付してください ✓商品・サービスにより提供条件が異なる場合は、「最も複雑な取引条件のもの」をカートに入れてください ●定期購入サービスを提供していない場合 本項目は、記載不要です</div></div>

ここにキャプチャを貼付  
N/Aの場合は、  
「審査対象外」と記入

「クッキーバナー」シートの“画面”キャプチャについて

基本的に、画面のキャプチャを貼る審査項目については、PC画面・スマホ画面のキャプチャ両方を貼付してください。但し、クッキーの制御に関する審査項目は、ブラウザ開発ツールを使用するため、PC画面のキャプチャのみで構いません。

クッキーの制御に関する項目以外

自己審査結果		
確認項目	5.1.4.2.1.1 以下の重要項目について、未記載、またはわかりにくい表示をしていないこと。 ・ 返品、交換、解約条件・解約や返品にかかる費用（解約にかかる手数料、返品時に消費者に負担させる送料など） ・ 商品などの分量・期間・対価・支払時期・引渡し時期	
確認結果 -審査時の確認点 -キャプチャ	PC画面のキャプチャ	スマホ画面のキャプチャ
	PC画面のキャプチャ	スマホ画面のキャプチャ

スマホ実機ではなく、**ブラウザのデバイスツール**を使用してキャプチャしてもよい

クッキーの制御に関する項目

- 5.1.5.4.2 「内容の真正性の確認」
- 5.1.5.5.2 「機能の適切な実装の確認」
- 5.1.5.6.1 (b) オプトアウト操作後の再同意までの間の無効化の確認

自己審査結果		
確認項目	5.1.5.4.2 (a) (ブラウザの開発者ツールを確認し、実際にWebサイトで利用されているクッキーを確認したうえで、) 前項の5.1.5.4.1-(a)および5.1.5.4.1-(b)で掲示をしている情報に不足や記載上の間違いがないこと。	
確認結果 -審査時の確認点 -キャプチャ		
	PC画面のキャプチャ	

---

## 付録：クッキーバナーによるクッキー制御状況確認方法の例

### 1. Chromeのブラウザのシークレットモード（「Ctrl + Shift + N」）を開く



## 2. 下部の「サードパーティーのCookieをブロックする」をオフにする



シークレット モードです

あなたのアクティビティはこのデバイスを使用する他のユーザーに表示されないため、プライバシーを守りながらブラウジングできます。アクセスしたウェブサイトと、そのウェブサイトが使用するサービス（Google を含む）のデータ収集方法は変更されません。ダウンロードしたファイル、ブックマーク、リーディング リストは保存されます。 [詳細](#)

Chrome に以下の情報は保存されません。

- 閲覧履歴
- Cookie とサイトデータ
- フォームに入力した情報

ただし、次の相手にあなたのアクティビティが知られる可能性があります。

- 訪問先のウェブサイト
- 雇用主または学校
- ご利用のインターネットサービス プロバイダ

サードパーティーの Cookie をブロックする  
オンにすると、サイトは Cookie を使用してあなたをウェブ上でトラッキングできなくなります。一部サイトの機能が使用できなくなる可能性もあります。

オフに

### 3. 対象Webサイトにアクセスし、Webサイトをリロード（再読み込み）する



# オプトアウト実装の場合 - サイト訪問者がオプトアウト設定した後に、確実にクッキーが無効化されていることの確認

## 4. クッキーバナーでオプトアウト（クッキー拒否ボタンを押す等）

※下記の例では、目的カテゴリ「アクセス解析」をオプトアウト

The image displays two side-by-side screenshots of a cookie consent banner, illustrating the process of opting out of 'Access Analysis' (アクセス解析). A red arrow points from the left banner to the right banner, indicating the transition from the initial state to the 'Opt Out' state.

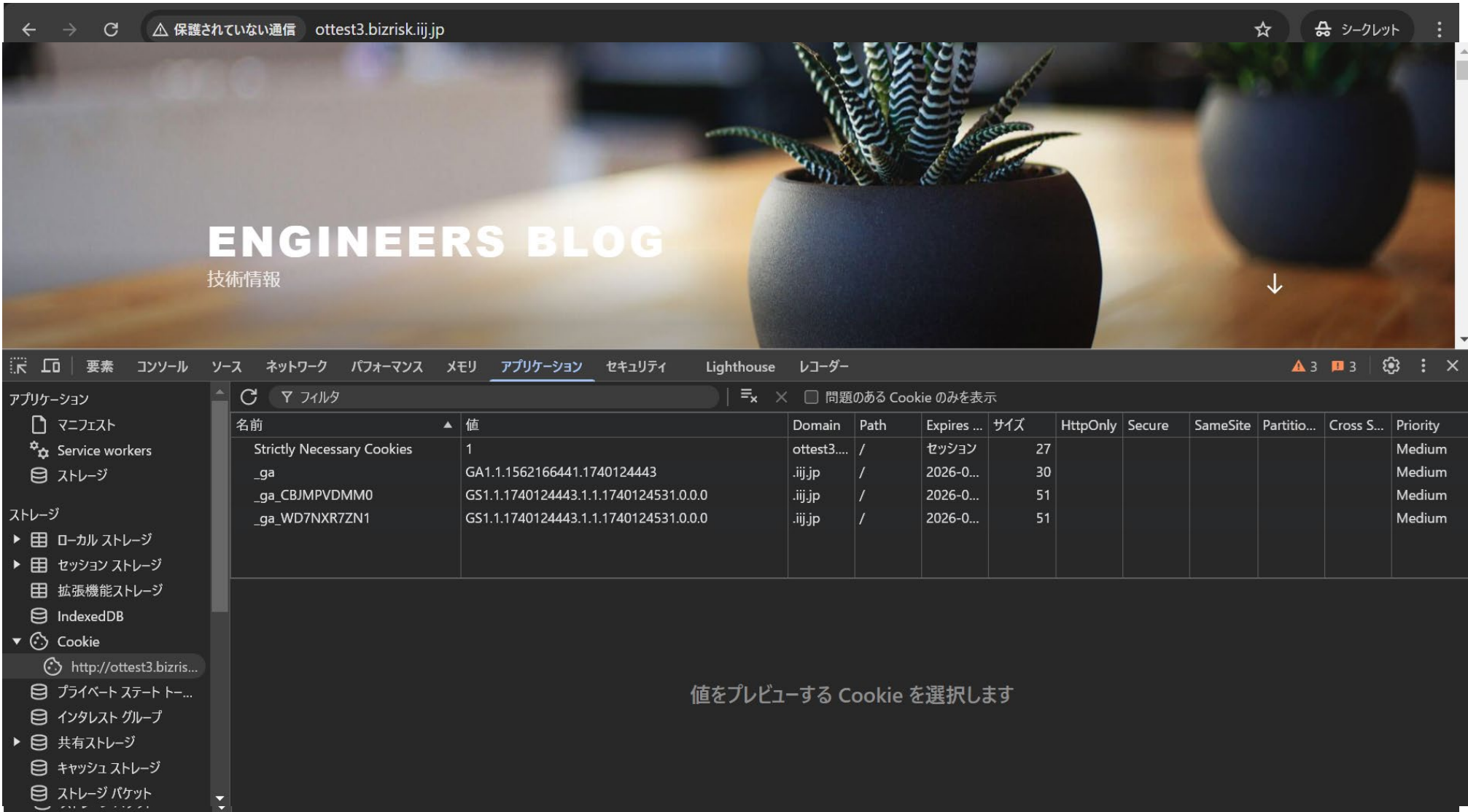
**Left Banner (Initial State):**

- Cookie Settings (Privacy Settings):** The banner title.
- Text:** Explains that cookies are used to improve website performance and user experience. It states that users can opt out of cookies, but some cookies are necessary for the website to function.
- Categories:** A list of cookie categories is shown. The 'Access Analysis' (アクセス解析) category is highlighted with a red box, and its toggle switch is turned on (blue).
- Buttons:** Three buttons are at the bottom: 'Accept All Cookies' (全てのクッキーを受け入れる), 'Reject Cookies Except Necessary' (必須クッキー以外のクッキーを拒否する), and 'Save Settings' (設定を保存する).

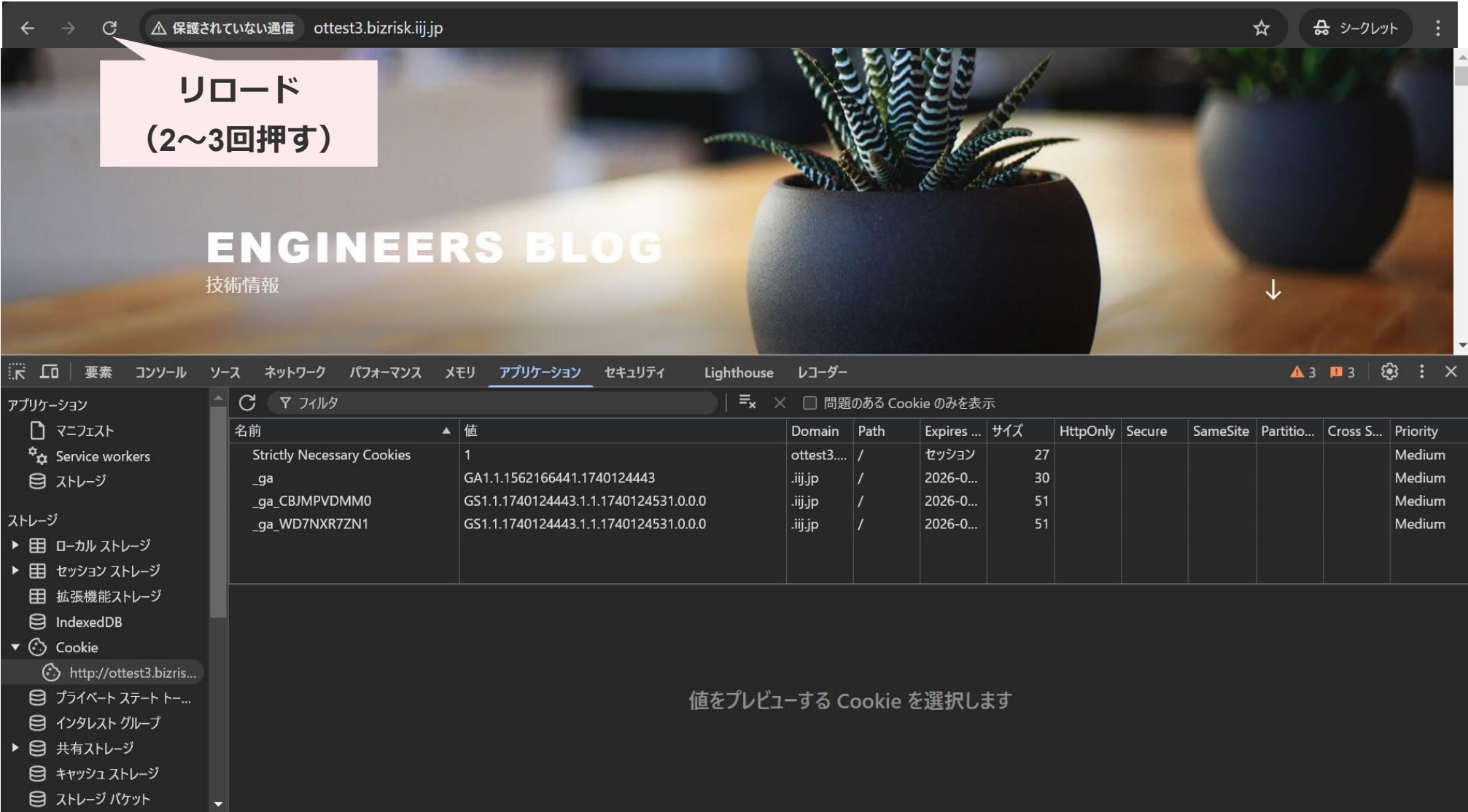
**Right Banner (Opt Out State):**

- Cookie Settings (Privacy Settings):** The banner title.
- Text:** Same as the left banner.
- Categories:** The 'Access Analysis' (アクセス解析) category is highlighted with a red box, and its toggle switch is turned off (grey).
- Buttons:** The same three buttons are at the bottom. The 'Save Settings' button is highlighted with a red box.

5. ブラウザの開発者ツールで、実際にWebサイトで発行されているクッキー一覧を表示



6. この状態で、もう1度Webサイトをリロード（再読み込み）する



## オプトアウト実装の場合 - サイト訪問者がオプトアウト設定した後に、確実にクッキーが無効化されていることの確認

7. オプトアウト前に発行されていたクッキー情報が残っているため、削除する

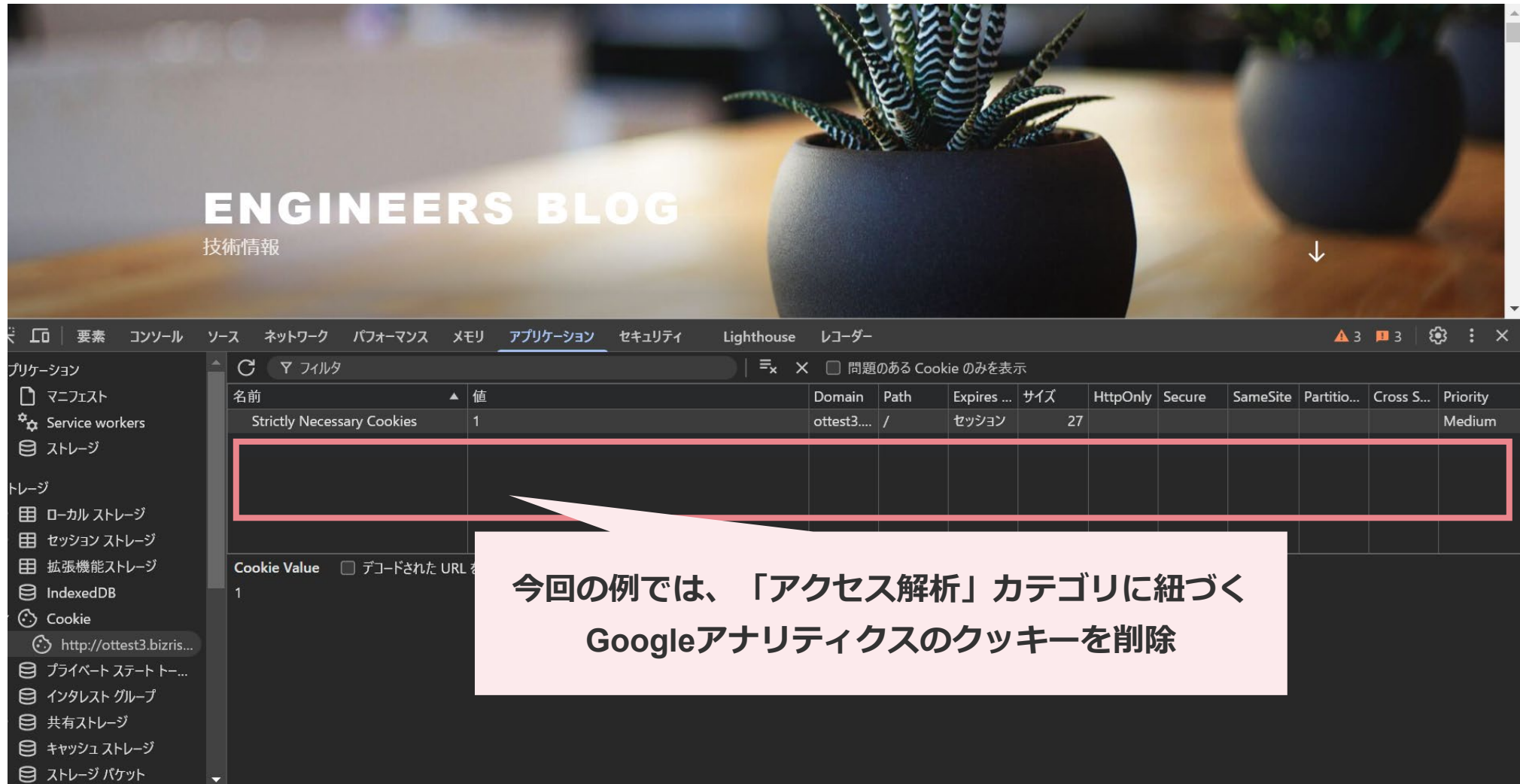
※必須クッキーや、同意情報を保存しているクッキー（クッキーバナーツールが発行するクッキー）は削除しない

The screenshot shows a web browser displaying the 'ENGINEERS BLOG' website. The browser's developer tools are open, specifically the 'Application' tab, which shows a list of cookies. A callout box points to the '\_ga' cookie with the text '右クリック → delete' (Right-click → delete).

名前	値	Domain	Path	Expires ...	サイズ	HttpOnly	Secure	SameSite	Partitio...	Cross S...	Priority
Strictly Necessary Cookies	1	ottest3....	/	セッション	27						Medium
<b>_ga</b>	<b>GA1.1.1562166441.1740124443</b>	<b>.iij.jp</b>	<b>/</b>	<b>2026-0...</b>	<b>30</b>						<b>Medium</b>
_ga_CBJMPVDM0	GS1.1.1740124443.1.1.1740124531.0.0.0	.iij.jp	/	2026-0...	51						Medium
_ga_WD7NXR7ZN1	GS1.1.1740124443.1.1.1740124531.0.0.0				51						Medium

Cookie Value ☐ デコードされた URL を表示する  
GA1.1.1562166441.1740124443

7. オプトアウト前に発行されていたクッキー情報が残っているため、削除する  
※必須クッキーや、同意情報を保存しているクッキー（クッキーバナーツールが発行するクッキー）は削除しない



ENGINEERS BLOG  
技術情報

アプリケーション セキュリティ Lighthouse レコーダー

名前 値 Domain Path Expires ... サイズ HttpOnly Secure SameSite Partitio... Cross S... Priority

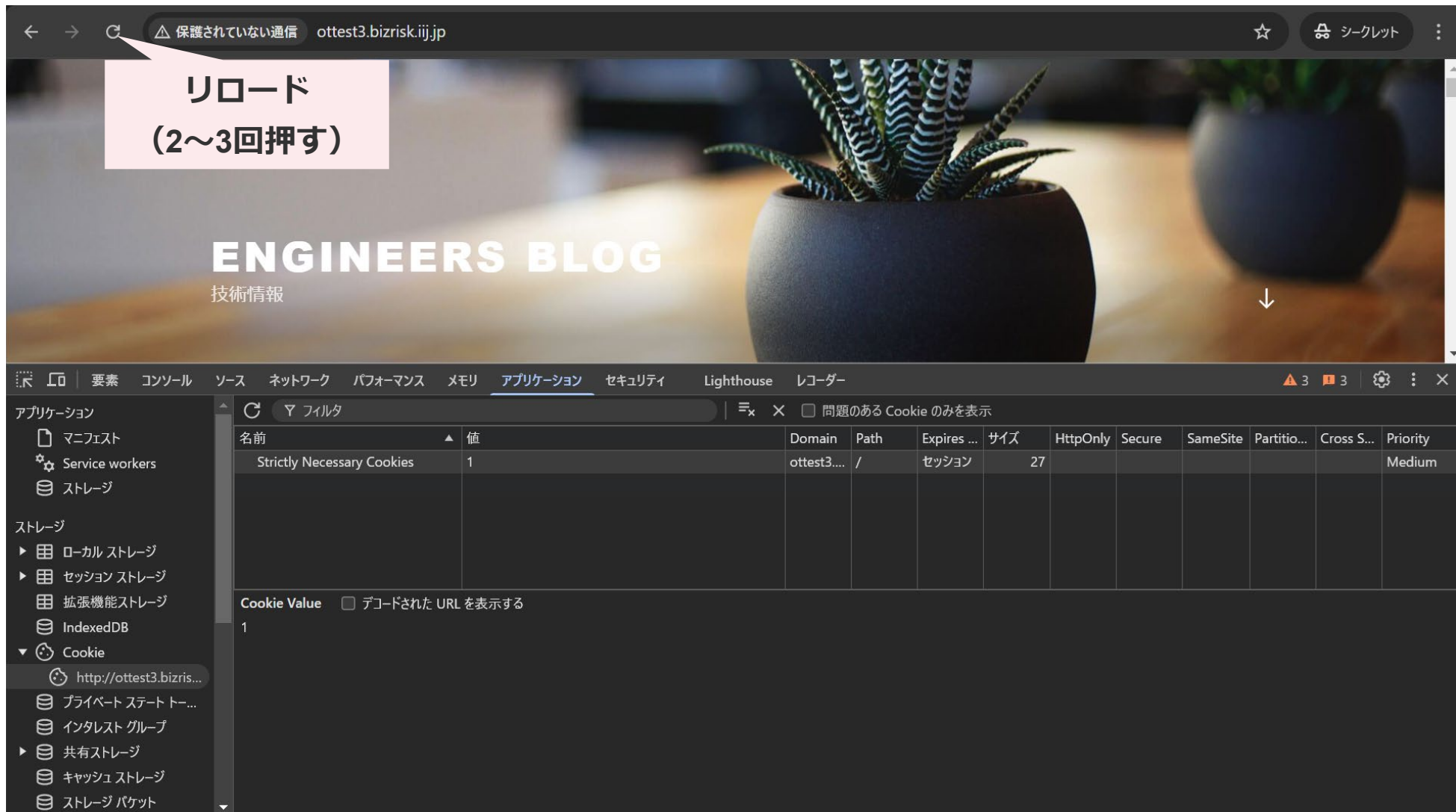
名前	値	Domain	Path	Expires ...	サイズ	HttpOnly	Secure	SameSite	Partitio...	Cross S...	Priority
Strictly Necessary Cookies	1	ottest3....	/	セッション	27						Medium

Cookie Value ☐ デコードされた URL を表示

1

今回の例では、「アクセス解析」カテゴリに紐づく Googleアナリティクスのクッキーを削除

8. 削除後、Webサイトを再度リロード（再読み込み）する



## オプトアウト実装の場合 - サイト訪問者がオプトアウト設定した後に、確実にクッキーが無効化されていることの確認

9. オプトアウトしたクッキーは発行されていないことを確認する（オプトアウトしたクッキーが発行されている場合は、正しく制御できていないことになる）

The screenshot shows a web browser with the address bar displaying 'ottest3.bizrisk.ijj.jp'. The page content includes the title 'ENGINEERS BLOG' and the subtitle '技術情報'. The Chrome DevTools Application tab is open, showing a list of cookies. The 'Strictly Necessary Cookies' row is highlighted, and a red box highlights the empty space below it. A callout box points to this area with the text: '正しく制御できていれば、オプトアウトしたクッキーは表示されない'.

名前	値	Domain	Path	Expires ...	サイズ	HttpOnly	Secure	SameSite	Partitio...	Cross S...	Priority
Strictly Necessary Cookies	1	ottest3...	/	セッション	27						Medium

Cookie Value ☐ デコードされた URL を表示

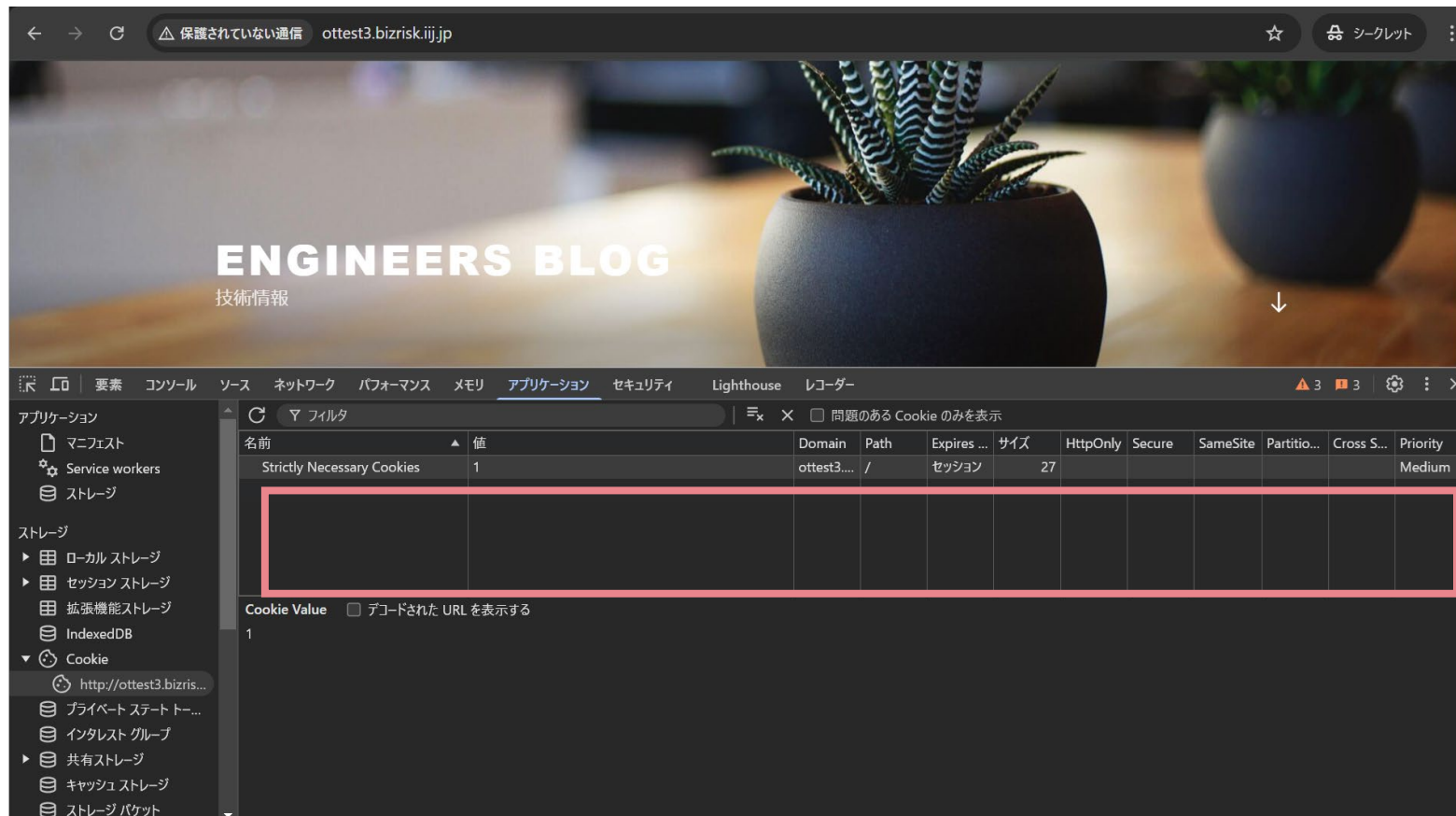
1

## オプトアウト実装の場合 - サイト訪問者がオプトアウト設定した後に、確実にクッキーが無効化されていることの確認

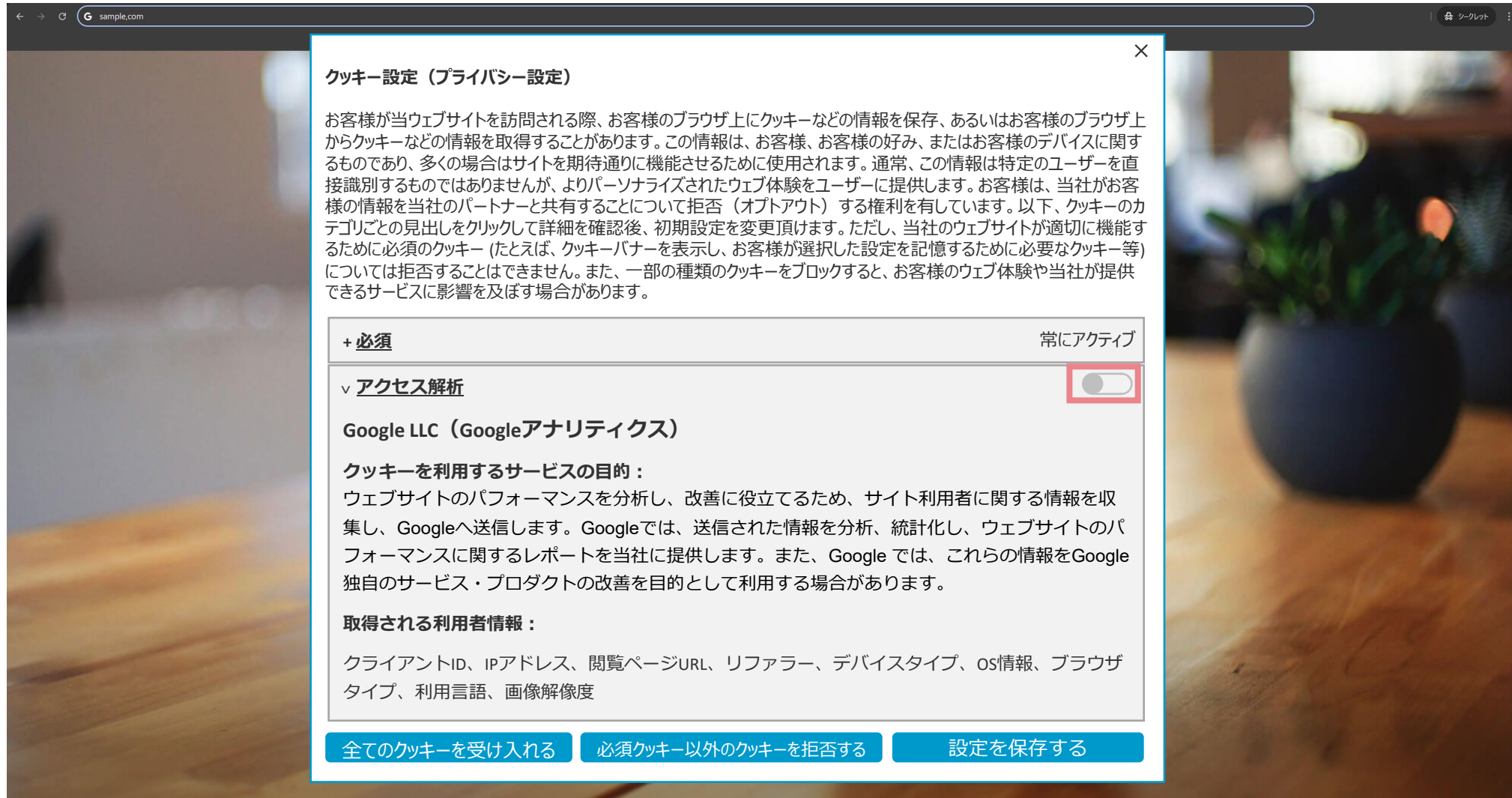
10. この状態で、同Webサイト内の他のページに遷移をしても、クッキーは発行されないことを確認する。NDD認定審査では、Webサイトの規模に応じて、以下の通り、任意に選定したページをチェックします。

1 万ページ未満のサイト：20ページ

1 万ページ以上のサイト：40ページ



### 11. オプトイン前では、必須クッキー以外のクッキーが発行されていないことを確認する (クッキーバナーでオフの状態をチェック)



## オプトイン実装の場合 - サイト訪問者がオプトイン設定するまでは、確かにクッキーは機能していないことを確認する

12. オプトイン前では、必須クッキー以外のクッキーが発行されていないことをブラウザ開発者ツールで確認する（リロードをしたうえで確認する）

リロード  
(2~3回押す)

ENGINEERS BLOG  
技術情報

↓

アプリケーション

マニフェスト  
Service workers  
ストレージ

ストレージ

- ローカル ストレージ
- セッション ストレージ
- 拡張機能ストレージ
- IndexedDB
- Cookie
  - http://ottest3.bizris...
- プライベート ステート ト...
- インタレスト グループ
- 共有ストレージ
- キャッシュ ストレージ
- ストレージ パケット

名前 値 Domain Path Expires ... サイズ HttpOnly Secure SameSite Partitio... Cross S... Priority

Strictly Necessary Cookies	1	ottest3...	/	セッション	27							Medium
----------------------------	---	------------	---	-------	----	--	--	--	--	--	--	--------

Cookie Value ☐ デコードされた URL を表示する

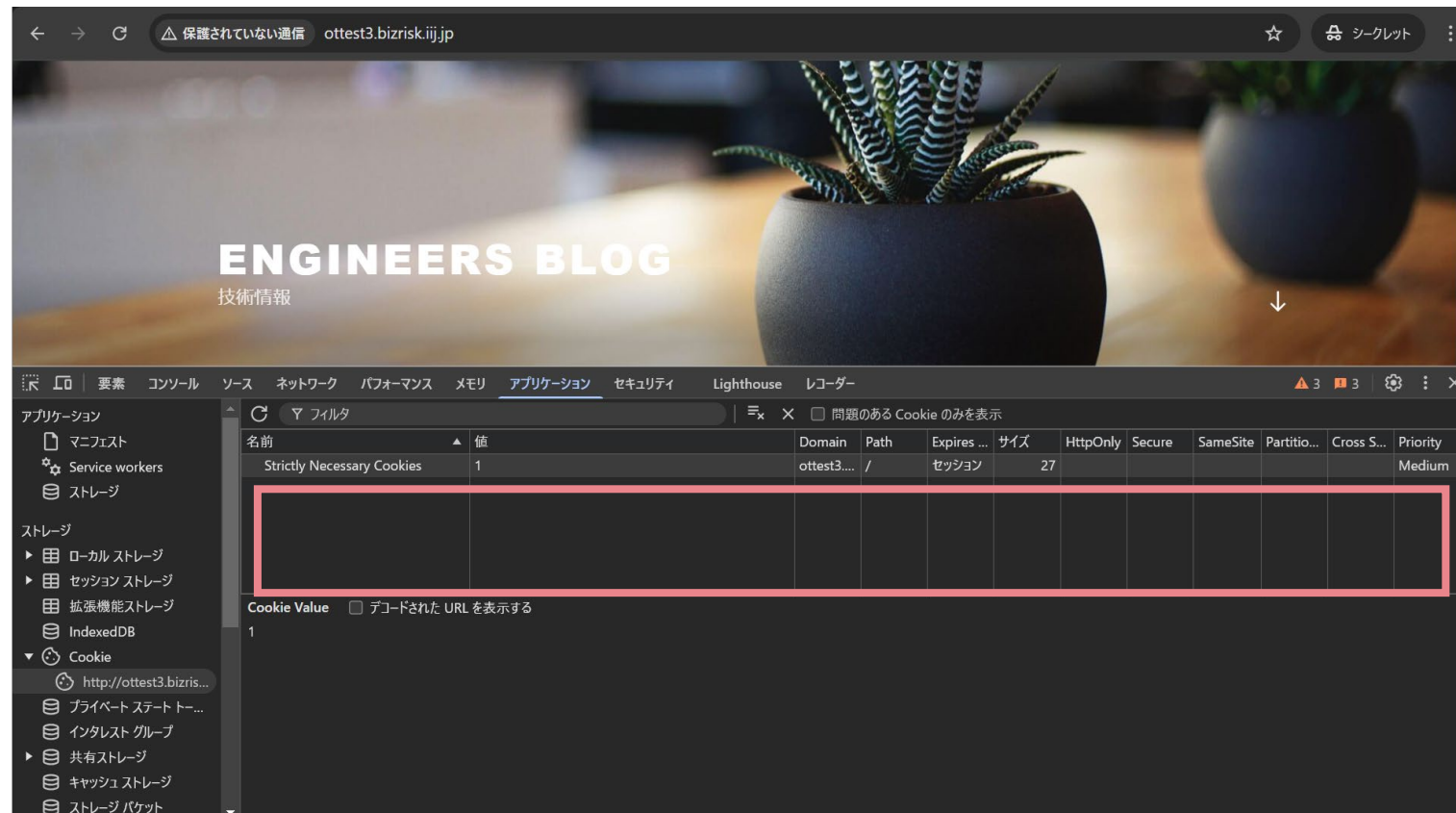
1

## オプトイン実装の場合 - サイト訪問者がオプトイン設定するまでは、確かにクッキーは機能していないことを確認する

13. この状態で、同Webサイト内の他のページに遷移をしても、クッキーは発行されないことを確認する。NDD認定審査では、Webサイトの規模に応じて、以下の通り、任意に選定したページをチェックします。

1 万ページ未満のサイト：20ページ

1 万ページ以上のサイト：40ページ



14. クッキーバナーでオプトイン（クッキー同意ボタンを押す等）を実施し、必須クッキー以外も発行されていることを確認する。（下記の例では、カテゴリ「アクセス解析」をオプトイン）

クッキー設定（プライバシー設定）

お客様が当ウェブサイトを訪問される際、お客様のブラウザ上にクッキーなどの情報を保存、あるいはお客様のブラウザ上からクッキーなどの情報を取得することがあります。この情報は、お客様、お客様の好み、またはお客様のデバイスに関するものであり、多くの場合はサイトを期待通りに機能させるために使用されます。通常、この情報は特定のユーザーを直接識別するものではありませんが、よりパーソナライズされたウェブ体験をユーザーに提供します。お客様は、当社がお客様の情報を当社のパートナーと共有することについて拒否（オプトアウト）する権利を有しています。以下、クッキーのカテゴリごとの見出しをクリックして詳細を確認後、初期設定を変更頂けます。ただし、当社のウェブサイトが適切に機能するために必須のクッキー（たとえば、クッキーバナーを表示し、お客様が選択した設定を記憶するために必要なクッキー等）については拒否することはできません。また、一部の種類のクッキーをブロックすると、お客様のウェブ体験や当社が提供できるサービスに影響を及ぼす場合があります。

+ 必須

常にアクティブ

▼ アクセス解析

Google LLC（Googleアナリティクス）

クッキーを利用するサービスの目的：  
ウェブサイトのパフォーマンスを分析し、改善に役立てるため、サイト利用者に関する情報を収集し、Googleへ送信します。Googleでは、送信された情報を分析、統計化し、ウェブサイトのパフォーマンスに関するレポートを当社に提供します。また、Googleでは、これらの情報をGoogle独自のサービス・プロダクトの改善を目的として利用する場合があります。

取得される利用者情報：  
クライアントID、IPアドレス、閲覧ページURL、リファラー、デバイスタイプ、OS情報、ブラウザタイプ、利用言語、画像解像度

全てのクッキーを受け入れる

必須クッキー以外のクッキーを拒否する

設定を保存する

クッキー設定（プライバシー設定）

お客様が当ウェブサイトを訪問される際、お客様のブラウザ上にクッキーなどの情報を保存、あるいはお客様のブラウザ上からクッキーなどの情報を取得することがあります。この情報は、お客様、お客様の好み、またはお客様のデバイスに関するものであり、多くの場合はサイトを期待通りに機能させるために使用されます。通常、この情報は特定のユーザーを直接識別するものではありませんが、よりパーソナライズされたウェブ体験をユーザーに提供します。お客様は、当社がお客様の情報を当社のパートナーと共有することについて拒否（オプトアウト）する権利を有しています。以下、クッキーのカテゴリごとの見出しをクリックして詳細を確認後、初期設定を変更頂けます。ただし、当社のウェブサイトが適切に機能するために必須のクッキー（たとえば、クッキーバナーを表示し、お客様が選択した設定を記憶するために必要なクッキー等）については拒否することはできません。また、一部の種類のクッキーをブロックすると、お客様のウェブ体験や当社が提供できるサービスに影響を及ぼす場合があります。

+ 必須

常にアクティブ

▼ アクセス解析

Google LLC（Googleアナリティクス）

クッキーを利用するサービスの目的：  
ウェブサイトのパフォーマンスを分析し、改善に役立てるため、サイト利用者に関する情報を収集し、Googleへ送信します。Googleでは、送信された情報を分析、統計化し、ウェブサイトのパフォーマンスに関するレポートを当社に提供します。また、Googleでは、これらの情報をGoogle独自のサービス・プロダクトの改善を目的として利用する場合があります。

取得される利用者情報：  
クライアントID、IPアドレス、閲覧ページURL、リファラー、デバイスタイプ、OS情報、ブラウザタイプ、利用言語、画像解像度

全てのクッキーを受け入れる

必須クッキー以外のクッキーを拒否する

設定を保存する

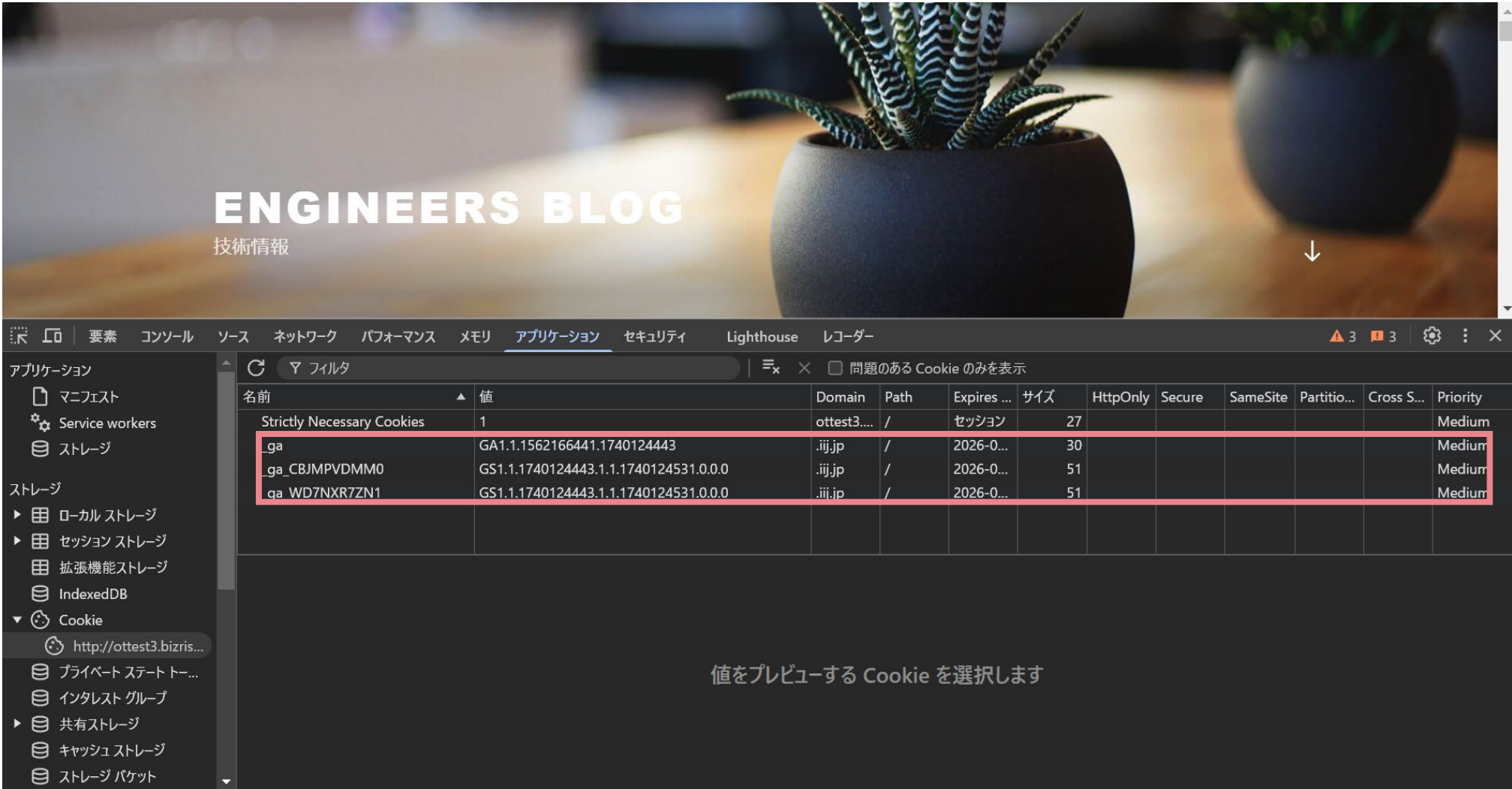
©一般社団法人ダークパターン対策協会

56

オプトイン実装の場合 - サイト訪問者がオプトイン設定するまでは、確かにクッキーは機能していないことを確認する

15. クッキーバナーでオプトイン（クッキー同意ボタンを押す等）を実施した後、ブラウザの開発者ツールで、オプトインをしたカテゴリのクッキーが発行されていることを確認する

（例では、カテゴリ「アクセス解析」をオプトインしたので、「アクセス解析」に紐づくクッキーが発行）



---

**一般社団法人ダークパターン対策協会**

**<https://www.ndda.net/>**